

# 令和2年度 第67回 四国卓球選手権大会

## 一般・ジュニアの部 実施要項

1. 大会名 令和2年度 第67回四国卓球選手権大会（一般・ジュニアの部）
2. 主催 四国卓球連盟
3. 主管 徳島県卓球協会
4. 後援 徳島県教育委員会・（公財）徳島県スポーツ協会
5. 期日 令和3年1月30日（土）・31日（日）
6. 会場 とくぎんトモニアリーナ(徳島市立体育館) 第1競技場24台, 第2競技場12台  
TEL088-654-5188 徳島市徳島町城内6番地
7. 競技日程 1月30日（土）10:00 開会式：個人戦(60才以上, 教職員, ジュニア)・表彰  
1月31日（日）10:00 開始式(表彰)：個人戦(一般, 30才～50才)・閉会式
8. 競技規則 現行の日本卓球ルール及び日本卓球協会における新型コロナウイルス感染症対策(最新版)による。(ゼッケンを必ず付け、姓名、県名、所属を明記すること。)
9. 実施種目 参加数及びその他連絡事項
  - A. 団体戦の部(今年度は実施しない)

### (1) 試合方法

- ① 男・女ともトーナメント方式により優勝を決定する。
- ② 男・女とも4単1複の3点先取とする。(1・2番の出場選手同士で、3番の複を組むことはできない。)
- ③ 外国選手の出場については1チーム1名以内で1試合につき1回のみ出場とする。
- ④ 監督1名・選手は4～6名でチーム編成をすること。
- ⑤ 準決勝からタイムアウト制を導入する。

### (2) 参加数及び参加制限

- ① 参加数は各県9チーム以内で、同一所属からは2チーム以内とする。各県とも一般6、高校2、中学校1とする。ただし、高校・中学校が定数に満たない場合は、一般で補充できる。
- ② クラブチームは認めるが、生徒・学生(日学連登録者)を含めての編成は認めない。
- ③ 原則として高等学校は各県男・女とも2チーム以内とし、同一校からの2チームの出場は認めない。
- ④ 原則として中学校は各県男・女とも1チームとする。
- ⑤ 四国以外の大学に在学中の学生は出場できない。
- ⑥ 令和元年度(第66回)四国ランキング(ベスト8)保持チームは、無条件出場を認める。
- ⑦ いずれのチームも、各県卓球協会より選出されたチームに限る。
- ⑧ 一般のチームが出場枠に満たない場合、高校や中学校のチームで補充できる。この場合の高校・中学校とも補充するチーム数は制限しない。(推薦は除く)同一校からの2チームの出場は認めない。

### B. 個人戦の部(今年度はダブルス種目を実施しない)

#### (1) 種目及び参加数

種目	参加数	種目	参加数	種目	参加数
男子シングルス	8名以内	男子ハイシックスティ	4名以内	女子ローシックスティ	4名以内
女子シングルス	8名以内	男子ローセブンティ	4名以内	女子ハイシックスティ	4名以内
男子ダブルス	4組以内	男子ハイセブンティ	4名以内	女子ローセブンティ	4名以内
女子ダブルス	4組以内	男子エイティ	4名以内	女子ハイセブンティ	4名以内
混合ダブルス	4組以内	男子教職員	8名以内	女子エイティ	4名以内
男子サーティ	8名以内	女子サーティ	8名以内	女子教職員	8名以内
男子フォーティ	8名以内	女子フォーティ	8名以内	男子ジュニア	8名以内
男子フィフティ	8名以内	女子フィフティ	8名以内	女子ジュニア	8名以内
男子ローシックスティ	4名以内	(開催県は各種目(混合ダブルスを除く。)とも参加数を1.5倍以内とする。)			

### (2) 試合方法

- ① 各種目ともトーナメント方式により優勝を決定する。ただし、参加者が3名の場合はリーグ戦とする。
- ② 各種目とも準決勝からタイムアウト制を導入する。

### (3) 参加資格

- ① 当該県卓球協会に加盟している選手に限る。(四国の高等学校出身者で、四国以外の大学に在学中の選手についてはこの限りではない。)
- ② シングルスへの出場は1人1種目とする。また、外国籍選手は全種目出場できない。(ただし、全日本卓球選手権大会の要項に準ずる。)

- ③ 教職員の部は、教育関係団体(厚生労働省管轄含む)の教職員及び学校長が認めた外部コーチとする。  
 (4) 無条件参加選手※(1)の参加数以外に出場できる。(印：当該種目※ 上位種目△)

○ 四国大会関係

- ① 令和元年度四国ランキング保持者(組)は、自身の保持する種目に出場できる。(ジュニアは当該種目か一般の部)ただし、混合ダブルスの部については、無条件参加枠はない。(開催県枠もない。)  
 ② 年齢制限のある種目のランキング保持者で、次の年齢種目に達した時は、ランキング保持種目又は年齢が達した種目のいずれかの種目に出場できる。  
 ③ 当年度四国高等学校選手権大会でシングルのベスト4以上の選手について、3年生は一般の部、1・2年生はジュニアの部か一般の部に出場できる。  
 ④ 当年度四国中学校総合体育大会でシングルのベスト4以上の選手について、3年生はジュニアの部か一般の部に出場できる。1・2年生はカデットの部、ジュニアの部、一般の部のいずれかの種目に出場できる。  
 ⑤ 令和元年度四国卓球選手権大会で、上位種目のランキング選手は該当年齢種目に出場できる。

○ 全国(全日本選手権)大会関係

- ① 前年度全日本選手権大会(S・D、ジュニア、カデット(シングルのみ))及び、当年度全日本卓球選手権大会(ホープス、カブ、バンビ)のランキング保持者(組)は、ランキング保持種目か上位種目のいずれかの種目に出場できる。  
 ② 前年度全日本卓球選手権(マスターズ)のランキング保持者は、当該種目、上位種目、一般の部のいずれかの種目に出場できる。  
 ③ 当年度全国高等学校選手権大会、全国中学校大会のシングルのランキング保持者は当該種目か上位種目に出場できる。(高校3年生は一般の部、高校1・2年生及び中学3年生はジュニアの部か一般の部)  
 ④ 当年度全国高等学校選手権大会のダブルスのランキング保持者は男女ダブルスに出場できる。  
 ⑤ 上記以外で、当年度の全日本選手権大会(一般・ジュニアの部)に何らかの理由で推薦になった選手も出場できる。ただし、カデット以下のペンホルダー・カットの特別推薦枠の選手は除く。

(5) 年令制限

- サ ー テ ィ の 部 平成3年4月1日以前に生まれたもの  
 ○ フ ォ ー テ ィ の 部 昭和56年4月1日以前に生まれたもの  
 ○ フ ィ フ テ ィ の 部 昭和46年4月1日以前に生まれたもの  
 ○ ローシックスティの部 昭和36年4月1日以前に生まれたもの  
 ○ ハイシックスティの部 昭和31年4月1日以前に生まれたもの  
 ○ ローセブンティの部 昭和26年4月1日以前に生まれたもの  
 ○ ハイセブンティの部 昭和21年4月1日以前に生まれたもの  
 ○ エ イ テ ィ の 部 昭和16年4月1日以前に生まれたもの  
 ○ ジ ュ ニ ア の 部 平成15年4月2日以降に生まれたもの(高校2年生以下とする。)

10. 使用球 ニッタク：プラ3スター プレミアム、TSP：CP40+3スター  
 バタフライ：バタフライ3スターボールR40+を使用する。  
 11. 参加料 シングルス1名 2,000円、(各県一括入金のこと。)  
 振込先：徳島大正銀行 南昭和町支店(普)8537281「徳島県卓球協会 会長 吉岡宏美」  
 12. 申込締切日 令和2年12月19日(土)必着(各県でまとめて一括で申し込んで下さい。)  
 13. 申込先 〒770-0944 徳島県徳島市南昭和町4丁目44-27 徳島県卓球協会 榎並正人宛  
 E-mail：enamike61@yahoo.co.jp 携帯 TEL：090-9555-5314  
 14. 監督及び代表者会議 (今年度は実施しない)  
 個人戦は変更を認めない。参加申込みの不備による追加・変更は認めない。  
 15. 練習日時 1月29日(金)※今年度は前日練習なし  
 30日(土)8：50～9：20(香川・徳島)、9：20～9：50(高知・愛媛)  
 31日(日)8：50～9：20(香川・徳島)、9：20～9：50(高知・愛媛)  
 16. その他 (1)前年度の総合優勝県は開会式で優勝杯の返還をしてください。前年度の男女団体優勝チームの優勝杯返還は今回はありませんので、次回まで保管願います。  
 (2)傷害等の応急処置は行いますが、その後の責任は負いません。  
 (3)1日目の参加者は開会式に・2日目の参加者は開始式に参加してください。  
 (4)個人戦の審判は敗者審判とする。ただし、初戦と準決勝戦以降は開催県で行う。  
 17. 四国卓連理事会 令和3年1月30日(土)14：00～

とくぎんトモニアリーナ(徳島市立体育館)事務所2階 第2会議室

※ 持ち込んだゴミや弁当殻は必ず各自で持ち帰ってください。

令和2年9月

四国卓球選手権大会

参加者の皆様へ

四国卓球連盟

会長 吉岡 宏美

(公印省略)

## 四国卓球選手権大会の感染防止策について

平素は本連盟の事業にご支援、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。また、これまでの卓球活動再開に適切なお対応をいただき、感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大が今なお続く中、1月の四国卓球選手権大会の開催にあたり、飛沫感染や接触感染、さらには近距離での会話への対策を今まで以上に実践していく必要があります。一人ひとりの行動が、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐことができることをしっかりと念頭に置いた上で、大会参加での感染防止策について、ご理解・ご協力をお願いいたします。

### 1. 本大会について

- (1)本大会は、無観客で実施します。本大会参加者は、選手・監督・アドバイザー・大会役員のみとします。
- (2)会場のこまめな換気を実施します。可能な限り、試合中も体育館を閉め切らず、窓や出入口を開けておく等の対応を実施します。
- (3)会場には、体温計や手指消毒液等、感染症予防の対策を準備しておきます。
- (4)ボールは、1試合ごとに取り替えます。

### 2. 参加者が遵守すべき事項について

- (1)以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。
  - ①体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
  - ②同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合
  - ③過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2)別紙の「連絡先および健康状態申告のお願い」を提出してください。未提出の場合、参加を控えていただきます。
- (3)大会中に、(1)①の症状が見られた場合は、途中棄権をしていただきます。

- (4) マスクを必ず持参してください。試合中以外(審判・応援・待機・休憩等)は、マスクの着用や咳エチケットの徹底をお願いいたします。
- (5) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底してください。
- (6) 他の参加者との距離(できるだけ2 m以上)を確保してください。
- (7) 会場で大きな声で会話、応援等をしないようにしてください。
- (8) トイレを済ませた後は、必ず、手指を丁寧に洗い、自分のハンカチ等できれいに拭き取るようお願いいたします。
- (9) 飲食時については、食事前後の手洗いを徹底してください。食事中は飛沫を飛ばさないよう、席は向かい合わせにならないように、静かに昼食を食べる等の徹底をお願いいたします。
- (10) 試合が終了した選手は可能な範囲で速やかに帰宅してください。
- (11) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、各県協会に速やかに濃厚接触者の有無等について報告をしてください。
- (12) 大会前後のミーティングや食事においても、3密を避けるようお願いいたします。

### 3. 試合を行う際の留意点について

- (1) ベンチコーチは1名です。選手・審判・ベンチコーチ以外は、2階観客席よりご観戦ください。
- (2) タオルを卓球台の脚に掛けたりせず、自分の持ち物はベンチに置いてください。6ポイント毎のタオルを使用する場合は、ベンチに戻ってご使用ください。
- (3) チェンジエンドは行いません。
- (4) タオルの共用や飲料の回し飲みはしないでください。
- (5) 試合をする人も審判をする人も、できる限り素手で卓球台に触れないでください。各コートにアルコール消毒、ティッシュ、ゴミ袋を準備しておきますので、台ふき等必要に応じてご利用ください。
- (6) 審判をする人は、各コートで手指消毒をしてからカウンターを使用してください。
- (7) シューズの裏を手で拭くことはしないでください。
- (8) 握手などの身体を接触させる挨拶は行わないでください。

**※本大会において、3密が重なる場を可能な限り少なくし、感染拡大をしないよう、みんなで協力しましょう。**

